

GALILEI

Be cool, Be alive.

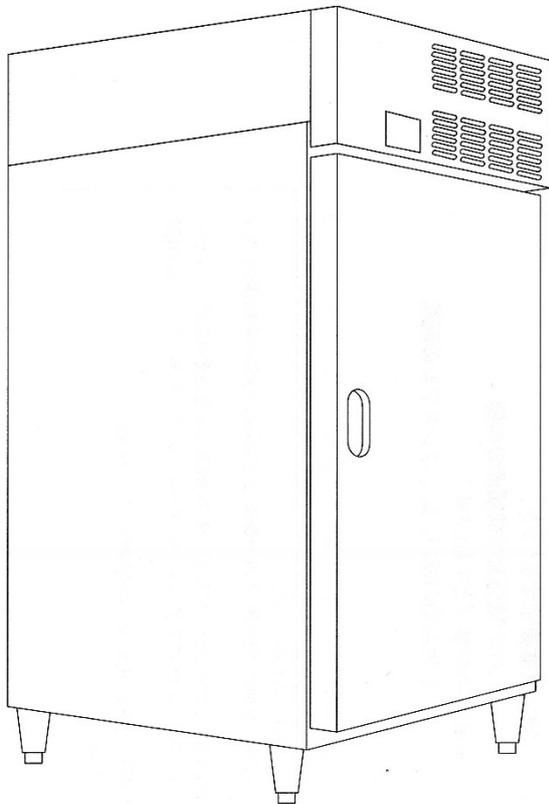
玄米保冷库

取扱説明書

お客様用

形名

KZW_EX(-AF)シリーズ



もくじ

安全上のご注意	1～4
据付工事説明について(工事業者のみなさまへ)	
据付工事	5, 6
電気工事	6, 7
排水工事	8
据付工事終了時の確認	8
試運転	9
据付工事チェック項目	9
ラベルの貼付け位置	10
各部のなまえとはたらき	11
玄米の貯蔵について	12
正しい使いかた	
運転のしかた	13
庫内温度の調節	14
運転モード切替	15
省エネモード切替	16
冬眠モード	17
凍結防止モード	17
防露ヒーターの調整	18
霜取りおよび排水	19
霜取りについて	19
扉 施錠装置について	20
棚網について	20
お手入れと点検	21
修理を依頼する前に	22, 23
移設・廃棄・譲渡	24
据付け時における取り扱いについて	25
保証とアフターサービス	26

- ・このたびは、玄米保冷库をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ・この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ・お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- ・保証書は、必ず「お買い上げ日」等の記入の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

■表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱をした時、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 注意	誤った取扱をした時、ケガを負うおそれがあるものを示します。

■図記号の示す例と意味は、次のとおりです。

 感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 電源プラグをコンセントから抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

<据え付け上の注意事項>

 警告	
<p>据え付けは、販売店または専門業者に依頼すること</p> <p>●ご自分で据え付け工事をされ、不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。</p>	 専門業者
<p>アース工事を必ず行うこと</p> <p>●アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。電気工事業者によるD種設置工事がが必要です。</p>	 必ずアース線を接続すること
<p>屋外で使わないこと</p> <p>●雨水のかかる場所でご使用されますと、漏電、感電の原因になります。</p>	 屋外禁止
<p>電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用すること</p> <p>●電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。</p>	 専用回路
<p>湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと</p> <p>●絶縁低下から漏電、感電の原因になります。</p>	 湿気禁止

<据え付け上の注意事項>

⚠ 注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付け、転倒防止の処置をすること

- 据え付けに不備があると水漏れ、転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。



設置注意

床面が水にぬれても大丈夫な所に据え付けること

- 使用条件などによっては結露水等が床に落ちることがあり、家財をぬらしたり足をすべらせて転倒する等ケガの原因になることがあります。



漏電注意

やむなく水気や湿気のある場所に据え付ける場合には漏電遮断器を取り付けること

- 漏電遮断器が付いていない場合は感電の原因になることがあります。



設置注意

<使用上の注意事項>

⚠ 警告

電源は専用コンセントを使用し、電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用、タコ足配線をしないこと

- 感電や発熱・火災の原因になります。



タコ足禁止

製品に直接水をかけないこと

- ショート、感電の原因になります。



水掛け禁止

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、

スイッチ操作をしないこと

- 感電の原因になります。



ぬれ手禁止

製品を一時的に使用を中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け、鍵をかけて保管すること

- 幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。



開放防止

異常時は電源プラグを抜くこと

- 異常のまま運転を続けると感電、火災等の原因になります。



電源プラグを
コンセントから抜く

扉にぶらさがらないこと

- 扉の脱落や製品転倒によるケガの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけないこと

- 加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたり、また重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。



禁止

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、がたのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

- ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



点検掃除

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること

- スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



可燃物禁止

棚網は1枚当たり60kg以上の物を乗せたり、投げ入れたりしないこと

- 棚網の落下によりケガの原因になることがあります。



禁止

棚網の取付は、正しく確実にセットすること

- 脱落するとケガの原因になることがあります。



注意

安全上のご注意

<使用上の注意事項>

警告

1週間以上使用しない場合は、安全のためスイッチを停止するだけでなく、電源プラグを抜くこと

- ほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



電源プラグを
コンセントから抜く

掃除をするときや点検のときは、必ずスイッチを停止するだけでなく、電源プラグを抜くこと

- 感電やファンによるケガ、ヒーターによる火傷の原因になることがあります。



電源プラグを
コンセントから抜く

吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと

- 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。



接触禁止

譲渡の際はこの「取扱説明書」を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

- 新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。



注意

周辺のガス器具などからガスが漏れている場合は、製品に触れず、ガスの元栓を閉めて換気すること

- スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります



換気する

<使用上の注意事項>

注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

- 電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱、発火の原因になることがあります。



注意

製品の上にものを置かないこと

- 落下しケガをしたり、電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。



禁止

吹出口にはピンやカン類を入れないこと

- 中身が凍って割れ、ケガの原因になることがあります。

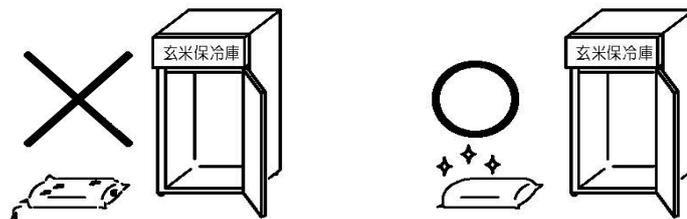


禁止

玄米の貯蔵について

玄米の袋は清潔なものを使用すること。

- 汚れたものは使用しないでください。カビ等が発生することがあります。玄米保冷庫は庫内温度を一定に保つものであり、カビの発育は抑えますが、発生を防止するものではありません。詳しくは12ページをご覧ください。



安全上のご注意

本製品には微燃性冷媒である R1234yf を冷媒に使用しています。
安全にご使用いただくために、下記内容を必ず守ってください。



発火注意

⚠ 注意

庫内で電気機器を使用しないこと

- 庫内で冷媒が漏れたときに、発火・火災の原因になります。



禁止

揮発性、引火性のあるものを近くに置いたり、

庫内に入れないこと

- 爆発・火災の原因になります。



禁止

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないこと

- 電源プラグの抜き差しで、発火・火災の原因になります。



禁止

冷却回路を傷つけたり、損傷させたりしないこと

- 発火・火災の原因になります。



禁止

異常時は周囲に着火源となり得るものを置かないこと

- 発火・火災の原因になります。



禁止

万一の冷媒漏れに備え、異常に気づいたときは下記の注意を必ず守ること

- 冷媒が漏れたときに滞留しないよう十分な換気を行ってください。
- 製品に火気を近づけないでください。



換気する

機器の囲い又はビルトイン構造の全ての通気口には、障害物がないように確保すること

- 冷媒が漏れたときに滞留して爆発・火災の原因になります。



塞がない

修理、点検、掃除などで電源を遮断する時は、

携帯形漏えい検知器を用いて、冷媒が漏えいしていないことを確認してから行うこと

- 爆発・火災の原因になります。



検知器を使用する

製造業者が推奨するもの以外の、霜取工程を加速するための機械的な装置、その他の手段を用いないこと

- 爆発・火災の原因になります。



霜取注意

火災の危険を軽減するために、この機器の設置は可燃・微燃性冷媒に対する作業教育を受けた有識者が実施すること

- 不備があると、発火・火災の危険性があります。



設置注意

据付工事説明について（工事業者のみなさまへ）

■据付工事 警告

据え付けは、専門業者に依頼すること ●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。		専門業者
据付工事は、本書に従って確実にすること ●据え付けに不備があると、感電・火災の原因になります。		よく読む
屋外で使用しないこと ●雨水のかかる所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。		屋外禁止
水のかかる恐れのある場所に据え付けないこと ●発火や感電の原因になります。		水掛け禁止
酸などの腐食性ガスのある場所に据え付けないこと ●冷却回路や電装箱の腐食により絶縁が低下して漏電感電故障の原因になります。		禁止

注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付け、転倒防止の処置をすること ●据え付けに不備があると水漏れ転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。		設置注意
製品の上に物を置かないこと ●落下しケガをしたり、電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。		禁止
床面が水にぬれても大丈夫な所に据え付けること ●使用条件によっては結露水などが床に落ちることがあり、家財をぬらしたり、足を滑らせて転倒する等ケガの原因になることがあります		設置注意

※警告 本製品は微燃性冷媒を用いた機器になりますので下記に示す内容を遵守してください

警告

機器の囲い又はビルトイン構造の全ての通気口には、障害物がないように確保すること。	 【警告】 火災の危険あり 可燃性物質
製造業者が推奨するもの以外の、霜取工程を加速するための機械的な装置、その他の手段を用いないこと。	
冷却回路に損傷を与えないこと。	
製造業者が推奨するものを除いて、庫内では電気機器を用いないこと。	
火災の危険を軽減するために、この機器の設置は可燃・微燃性冷媒に対する作業教育を受けた有識者が実施すること。	

※警告

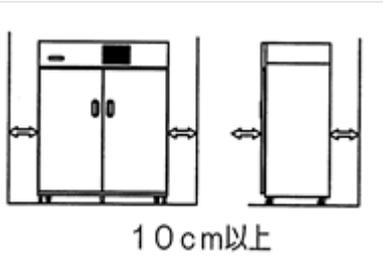
機器及び冷却ユニットの据付・メンテナンス・撤去作業については、次の内容の微燃性冷媒に対する作業教育を受けた有識者が実施してください。

- 着火源に関する教育
着火源とは、漏えいした冷媒を着火させ得るものです。想定しなければならない着火源の情報及び注意喚起について次に示します。
 - ・裸火であるバーナ、ストーブ、ライター、ガスコンロなどの火気類
 - ・表面温度が700℃を超えるヒータ及び電気コンロ
 - ・機械的スパークを発生する機器（フォークリフト作業中の金属接触で生じる火花、電動機グライндаによる金属切断時の火花など）
 - ・電気容量 1990kVA を超える遮断器、電磁開閉器及び接触器
- 機器及び冷却ユニットの据付・メンテナンス・撤去作業の際には、事前に、作業場所のすぐ近くに消火器があることを確認してください。
消火器が作業場所のすぐ近くにない場合は、着火時に即座に消火をするため、水を入れたバケツ、又は、水に浸したウエスなどを携行してください。
- 内蔵形冷凍冷蔵機器において、製造業者が指定する内容でアース配線が施工されていることを確認してください。

据付工事説明について（工事業者のみなさまへ）

<お願い>

- 風通しの良いところに据え付けてください。必ず両側面と後側は10cm以上、天井との隙間は10cm以上あけてください。

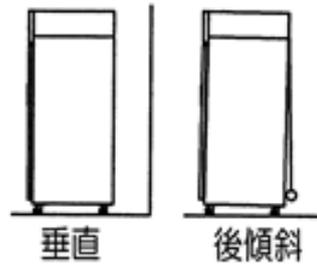


※製品を並べる場合、製品どうしの間も同様にあけてください。

- 湿気の少ないところに据え付けてください。湿った床、流し台のそばには据え付けしないでください。

- 熱の届かないところに据え付けてください。直射日光の当たる所や、発熱器具のそばは特に避けてください。冷えが悪くなります。

- 垂直か後傾斜に据え付けてください。扉の閉まりを良くしたり除霜水の流れを良くするために、製品は垂直または少し後ろに傾けて据え付けてください。



■電気工事

警告

電気工事業者によるD種接地工事を実施すること

- アースが不完全な場合、感電の原因になります。



電気工事は、「電気設備に関する技術基準」「内線規定」及びこの取扱説明書に従って施行し、必ず専用回路を使用すること

- 電気回路容量不足や施行不備があると、感電・火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、スイッチ操作しないこと

- 感電の原因になります。



保護装置の設定値変更はしないこと

- 製品の破裂・発火の原因になります。



注意

やむなく水気や湿気のある場所に据え付ける場合には漏電遮断器を取付けること

- 漏電遮断器が付いていない場合は感電の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

- 電源コードを引っ張って抜くと芯線部が遮断して発熱・発火の原因になることがあります。



電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないこと

- 感電やショートの原因になることがあります。



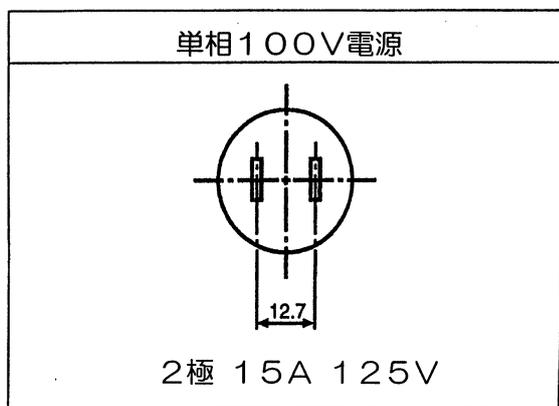
製品にあった電源回路容量を確保し、適した配線用ブレーカーを設けてください。

単相100V機種：15A

据付工事説明について（工事業者のみなさまへ）

●コンセントの寸法について

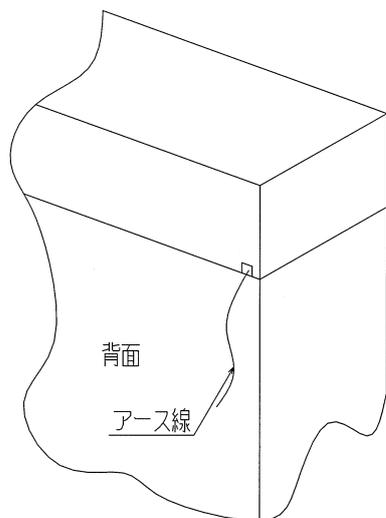
製品にあったコンセントを設けてください。単相 100V 機種ではアースターミナル付コンセントをおすすめします。



●単相100V機種のアース線の接続について

製品についているアース線をアース端子に接続してください。

コンセントにアース端子がない場合は、お買い上げの販売店または専門の電気工事店にご相談してください。（有料）

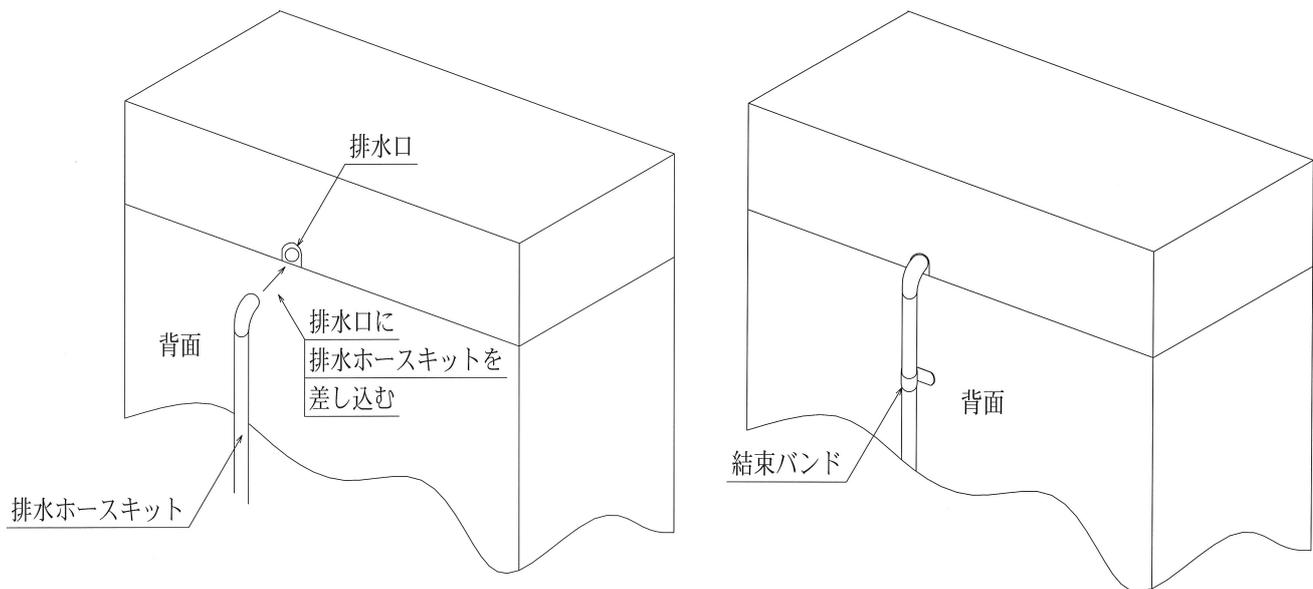


据付工事説明について（工事業者のみなさまへ）

■排水工事

この製品は除霜排水自動蒸発式ですので、玄米を保冷する通常の使い方なら、排水工事を行わなくても構いませんが、水分を多く含んだ野菜等を繰り返し冷却したり、頻りに扉を開閉したり、川の近く等湿気の多い地域で使われたりなど、設置条件や使用条件によっては、除霜排水が蒸発しきれずに背面排水口からあふれ出る恐れがあります。そのような場合には、あらかじめ付属の予備用排水ホースを使用してください。

予備用排水ホースのつけかた

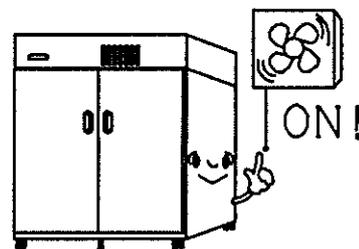


数箇所結束バンドで、排水ホースを固定します。

■据付工事終了時の確認

据付工事が終了しましたら、正しい工事が行なわれていることをお客様が立ち合いの上、据付工事チェック項目に従い確認を行なってください。

- まわりに障害物のない風通しの良いところに設置してください。
風通しの悪いところに設置する場合は必ず換気扇などを設けてください。



- 梱包時に清掃してありますが、もう一度内部を清掃してください。



据付工事説明について（工事業者のみなさまへ）

■試運転

取扱説明書の「運転のしかた」に従って、運転してください。

 **警告**

いかなる場合も改造は行わないこと

●改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災の原因になります。


改造禁止

<お願い>

運転を始めてから2時間ぐらい経過してから、庫内が仕様通り冷えているか温度を確認してください。

■据付工事チェック項目

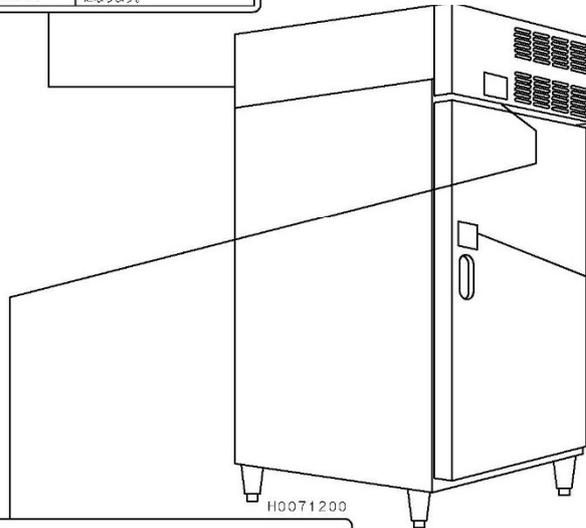
- ① アース工事は確実ですか。
- ② 専用コンセントを使用していますか。
- ③ 電源は製品の仕様に合っていますか。
- ④ 電源電圧は仕様の90～110%の範囲に入っていますか。
- ⑤ 電源コードを傷つけていませんか。
- ⑥ 床面は丈夫で平らですか。
- ⑦ 製品は水平に据え付けられていますか。
- ⑧ 周囲温度は5～35℃の範囲ですか。
- ⑨ 換気扇、給気口は取り付けましたか。
- ⑩ 庫内は仕様通り冷えていますか。

ラベルの貼付け位置

H006C101

	警告
	感電の恐れあり ●アース工事を行うこと。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は感電の原因になります。
感電注意	

※これらのラベルがはがれている場合はお買い上げの販売店よりお取り寄せください。



H0070X01

	警告
	閉じ込め事故の恐れあり ●室内に入らないで下さい。扉の隙間は、必ず扉が閉まっているのを確認してから行なうこと。
	注意
扉を開ける際の注意 ●扉を開ける際は、必ず扉ハンドルを持ち緩やかに開けること。扉開閉について ●扉を開けた直後に再び扉を閉める場合、固く閉まることがあります。しばらく時間をあけてから開けやすくなります。	
扉の温度について ●扉内温度は室温より低い外気条件の場合、凍める機能が働いておりませんので、扉内温度は凍結温度以下になることがあります。	
警告・注意	

H0071200

	頭上注意
--	-------------

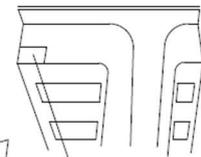
●定格銘板

H0071500

	製品の上に物を置かないでください 製品の天井に物を置くこと排熱のための通気孔がふさがれ、冷気が悪くなったり、故障の原因となります。
禁止	

製品の型名と製造番号（製造年月）が明記されています。

玄米保冷庫	
形名	例
製造番号	3L-000000
1 番目数字：製造年（0～9） 2 番目英字：製造月（A～L） ※上記例は20X3（西暦）年12月製造を表しています。	



H00K3100

	注意
	ケガの恐れあり ●吹出口や吸込口には指や棒などを入れないこと。
回転物注意	

7袋、14袋、21袋 28袋
 H00X5100 H00X5200

H00X5200

	警告
	この製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書を良くお読みになり、十分に取扱いをご理解ください。
	注意
	転倒・事故の恐れあり ●開けた扉の上にものを載せたり、扉を押し下げたりしないこと。
	注意
	濡電の恐れあり ●機械室にものを置いたり、入れたりしないこと。
	禁止
	感電の恐れあり
	●掃除をするときや点検のときは配電ブレーカーを「OFF（切）」にしてから電源プラグを抜くこと。
感電注意	

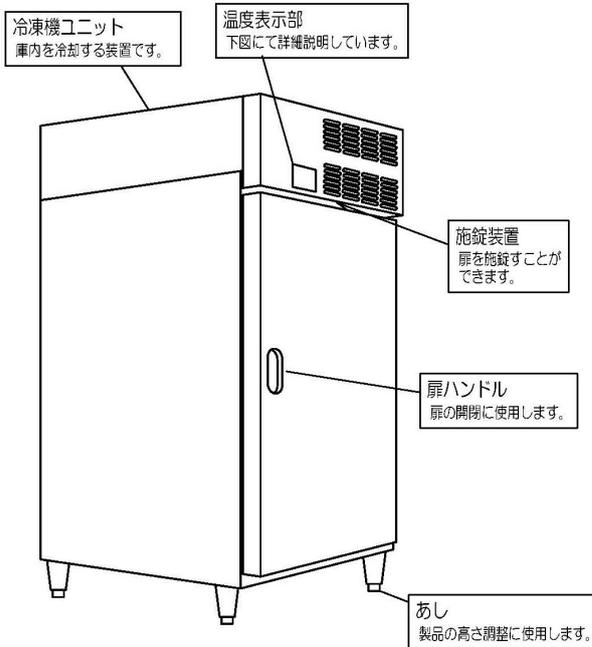
H006C001

	注意
	ケガの恐れあり ●機械室内には指や棒などを入れないこと。
回転物注意	

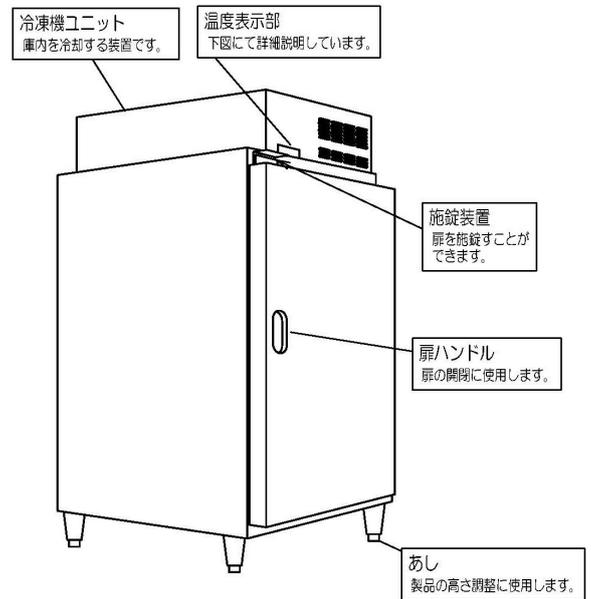
各部のなまえとはたらき

■本体各部の名称

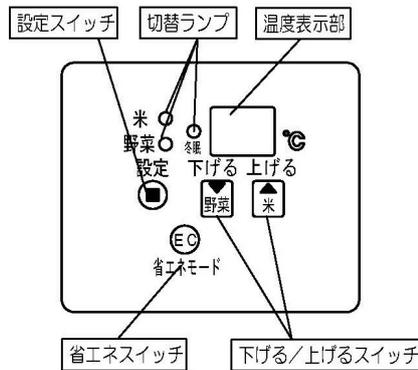
KZW7EX・28EX (-AF)



KZW14EX・21EX (-AF)



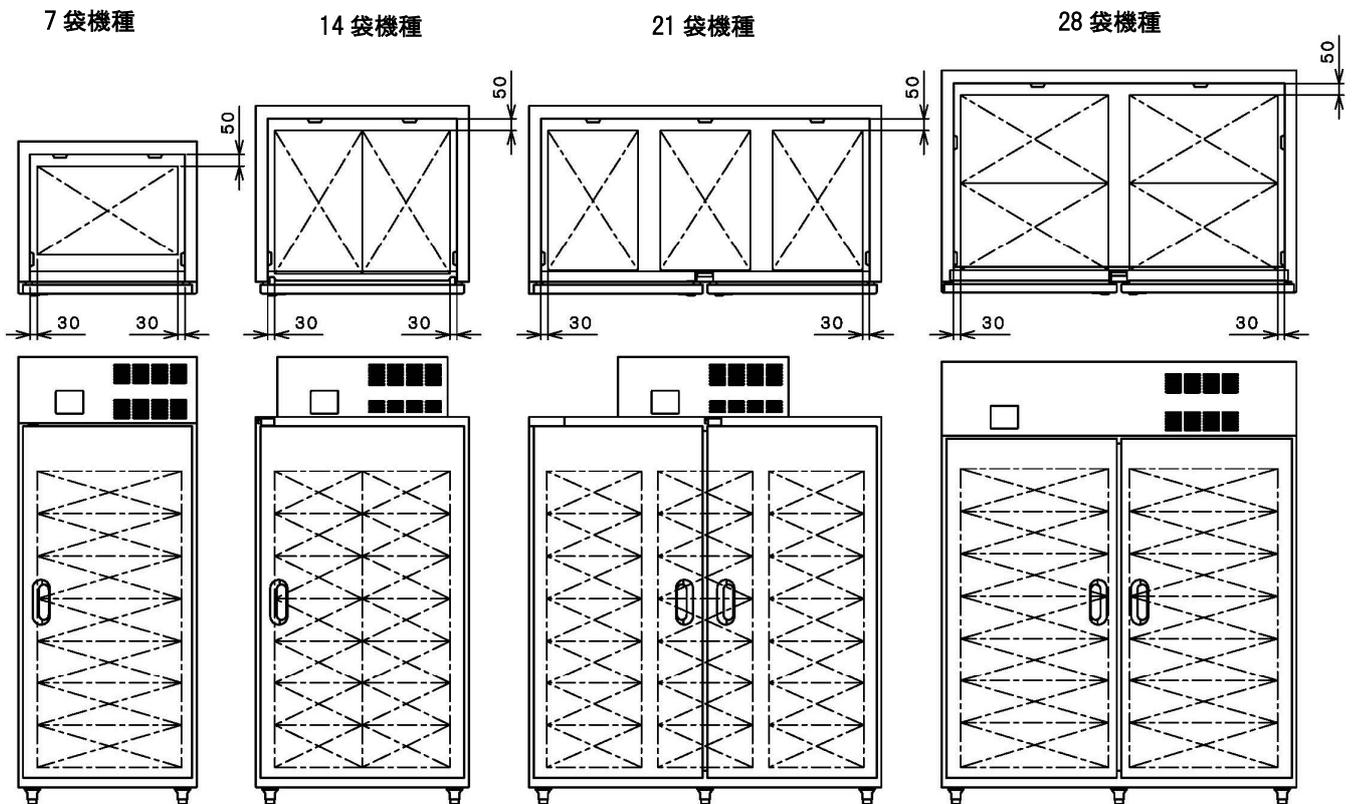
■操作部の名称



- 設定スイッチ……………このスイッチを押すと設定温度が点滅表示されます。
- 温度表示部……………通常は庫内温度を表示し、設定スイッチを押すと設定温度を点滅表示します。また、異常時には警報表示をします。
- 下げる/上げるスイッチ…設定温度を変更するときを使用します。
また、野菜モードと米モードを切替えるときにも使用します。
- 省エネスイッチ……………消費電力を抑えて玄米を保存する場合に使用します。
- 切替ランプ……………現在の運転モードをランプでお知らせします。

玄米の貯蔵について

■玄米袋の入れかた



- (1) 玄米を袋にいれずに裸で貯蔵すると、玄米が乾燥し、おいしさを損なうことがあります。
- (2) 玄米の袋は清潔なものを使用してください（汚れたものは使用しないでください）。
汚れているとカビ等が発生することがあります。
玄米保冷庫は庫内の温度を一定に保つものであり、カビ等の発育を抑えますが、発生を防止するものではありません。
- (3) 玄米を貯蔵するときは、玄米以外のものをにおいや湿気が移るような状態で一緒に貯蔵しないでください。
他のものと一緒に貯蔵するときは必ず、密閉容器等に入れてにおいや湿気が玄米に移らないようにしてください。
- (4) 漬物等塩分を含むものは、内装材をいためる恐れがありますので、必ず密閉容器等に入れてください。
庫内に食材の汁等が付着したら、すみやかに拭き取ってください。
- (5) 玄米を精米するときは、玄米保冷庫から取り出して袋に入れたまま半日程度外気に慣らしてから精米してください。
取り出してすぐに精米すると、外気との温度差により玄米に結露が発生し、精米不良を起こす場合があります。
- (6) スノコは庫内底面に水平に敷いてお使いください。水平面でなければ、スノコが破損する恐れがあります。

正しい使いかた

警告

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品を触れたり、スイッチ操作をしないこと。

- 感電の原因になります。



ぬれ手禁止

異常時は電源プラグを抜くこと

- 異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。



電源プラグ
コンセントから抜く

異常時は周囲に着火源となり得るものを置かないこと

- 発火・火災の原因になります。



火災の危険あり
可燃性物質

注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

- 電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



注意

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行なわないこと

- 感電や、ショートの原因になることがあります。



禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること

- スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



可燃物禁止

■運転のしかた

専用コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。

設置後、初めて電源を入れたときは、温度が「13℃」に設定されています。

長期間使用しないときは、専用コンセントから電源プラグを抜いてください。

注) 本機にプレーカーは内蔵していません。

<お願い>

運転をやめてからすぐに運転すると、冷凍機に無理がかかり、故障のもとになります。

必ず5分以上お待ちください。

(電源投入時、5分間圧縮機は運転しません)

■庫内温度の調整

庫内の温度設定を変更したい場合下記の手順で行なってください。
工場出荷時は玄米の最適保存温度である「13℃」に設定して出荷されています。

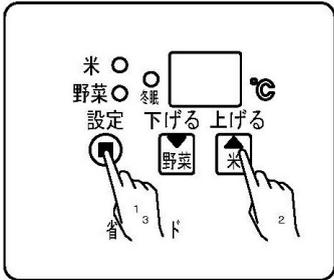


<設定温度範囲>

2～15℃（米） 2～15℃（野菜）

温度を上げる場合

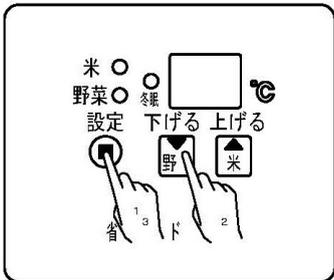
1. ボタンを押す。
2. ボタンを押して設定したい温度に変更してください。
3. 希望温度に変更した後 ボタンを押す。設定完了です。



この図は、温度調整の操作手順を示しています。左側に「米」のアイコンと「野菜」のアイコンがあり、それぞれ「設定」ボタンが示されています。中央には「下げる」ボタンと「上げる」ボタンがあります。右側には温度表示窓と「℃」の記号があります。手順1では「設定」ボタンを押す動作が示され、手順2では「上げる」ボタンを押す動作が示されています。

温度を下げる場合

1. ボタンを押す。
2. ボタンを押して設定したい温度に変更してください。
3. 希望温度に変更した後 ボタンを押す。設定完了です。



この図は、温度調整の操作手順を示しています。左側に「米」のアイコンと「野菜」のアイコンがあり、それぞれ「設定」ボタンが示されています。中央には「下げる」ボタンと「上げる」ボタンがあります。右側には温度表示窓と「℃」の記号があります。手順1では「設定」ボタンを押す動作が示され、手順2では「下げる」ボタンを押す動作が示されています。

■庫内温度について

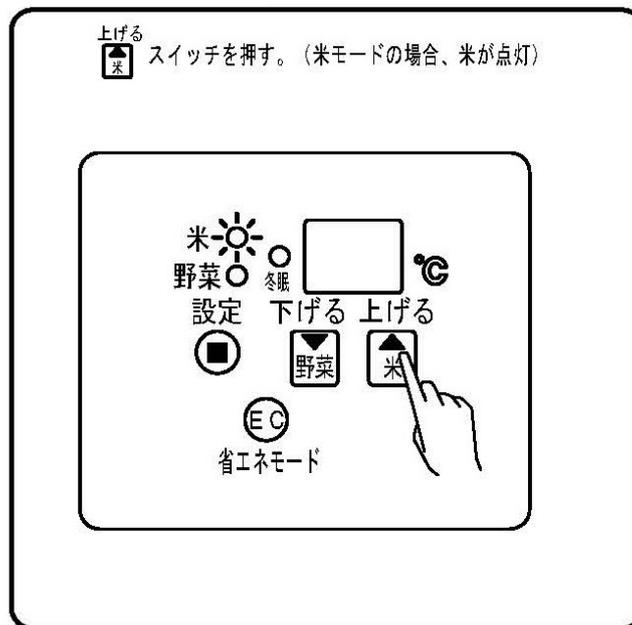
本機では、庫内設定温度より低い外気条件の場合、温める機能は付いておりませんので、庫内温度は庫内設定温度以下になることがあります。

■ 運転モード切替

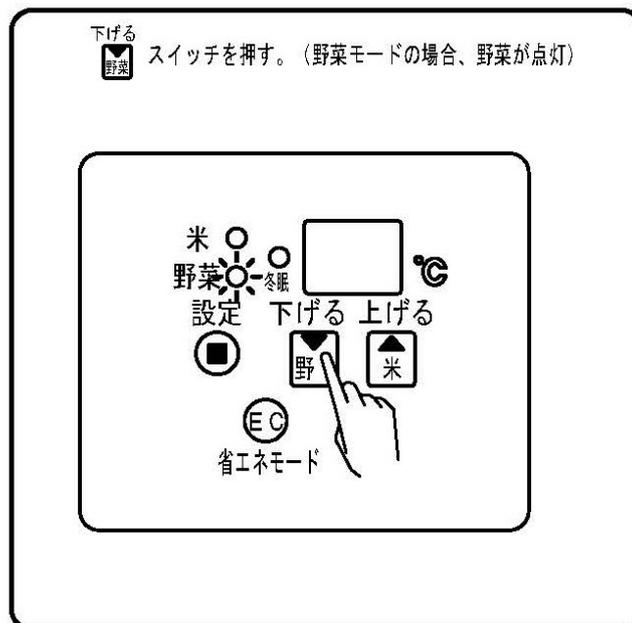
この製品は野菜などの水分を多く含む食材を入れた時に、庫内ファンの制御を変えて庫内を保管に適した状態にする「野菜モード」の機能があります。

運転モードの切替えは電源が入った状態で下記のとおり操作してください。

米モードに切替える場合



野菜モードに切替える場合



※お米を保存している場合は湿ることがありますので「米モード」にしてください。

■省エネモード

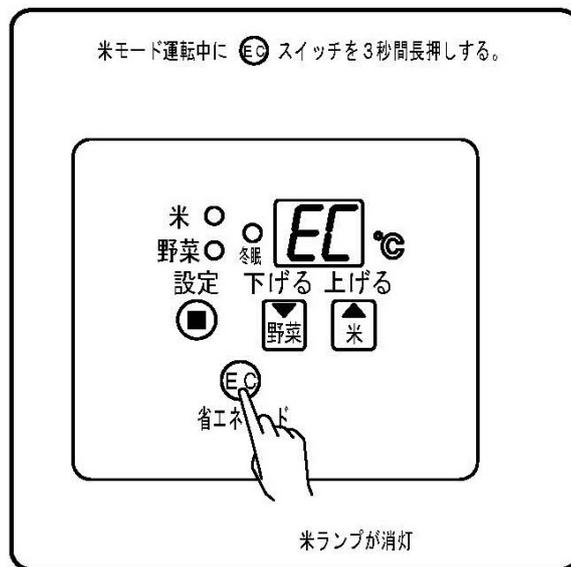
省エネスイッチを押すと省エネモードになり、温度表示部に「EC」と表示されます。

省エネモードは、庫内温度を 14℃に設定します。米モードの初期設定（13℃）より 1℃温度を上げることであり、省エネになります。春や秋など外気の温度が高くない時に設定を行うと有効です。

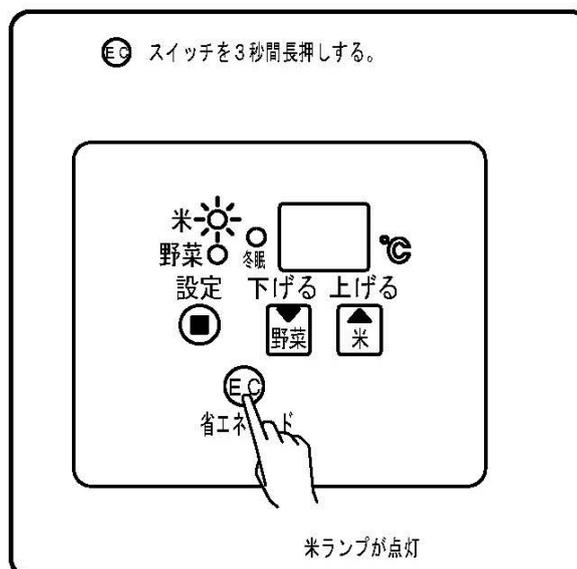
次のような時は冷えにくくなる恐れがありますので省エネモードにしないでください。

- 夏場など外気温度が高い時
- 収穫したお米を入れたばかりの時

省エネモードに切替える場合



省エネモードを解除する場合

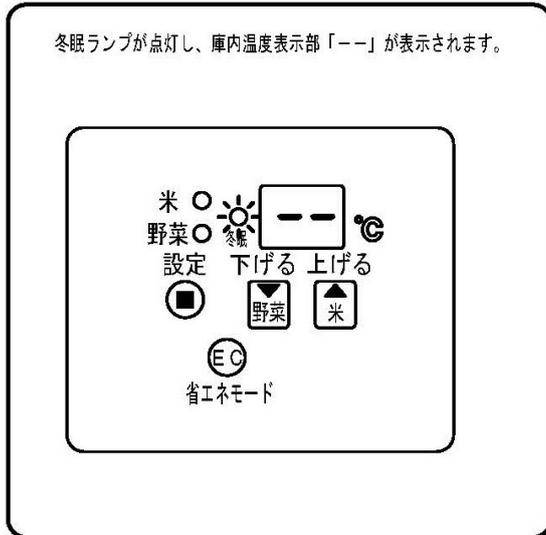


■冬眠モード

冬場、外気温の影響により庫内温度が一定の時間、設定温度以下になると省エネの為に自動的に冬眠モードに移行します。

庫内温度が設定温度以上になれば自動的に通常運転になります。

冬眠モードに切替わった場合



省エネモード中に冬眠モードに移行すると、庫内温度表示部が「E.C」表示のまま、冬眠ランプが点灯します。

■凍結防止モード(KZW_EX-AFのみ)

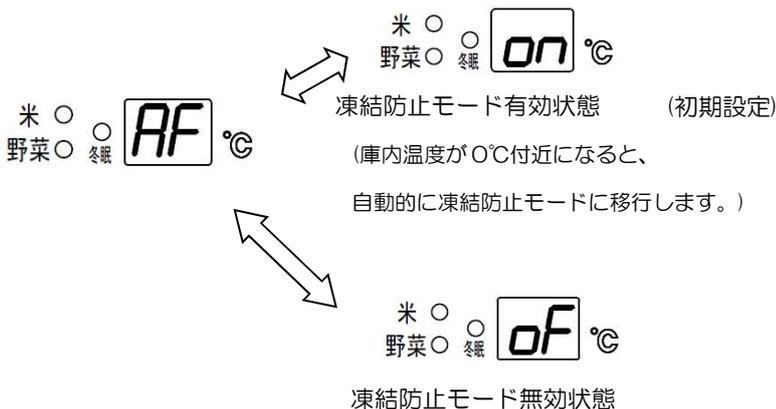
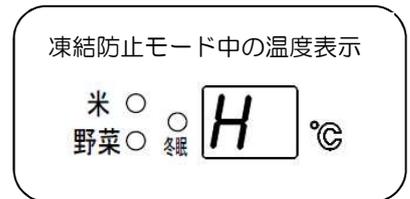
冬場、外気温の影響により庫内温度が0℃付近になると、自動的に凍結防止モードに移行します。

庫内温度が高くなると自動的に通常運転になります。

凍結防止モードは、庫内温度表示部が「H」表示になります。

※外気温があまりにも低くなりすぎると、凍結防止モード中でも庫内の収容物が凍結する恐れがあります。

凍結防止モードを移行しないようにする場合



- 設定 スイッチを5秒間押す。(「H3」等の設定値点減表示)
- 設定 スイッチを4秒間押す。(「AF」と「on」が交互に表示。)
- 下げる スイッチを押して設定値を変更してください。(「AF」と「of」が交互に表示。)
- 設定 スイッチを押す。設定完了です。

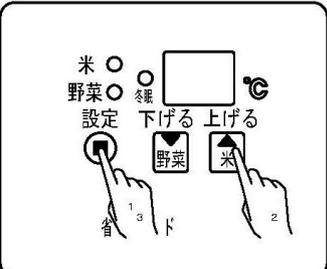
■防露ヒーターの調整

防露ヒーターは、庫内温度や周囲温度の条件によって、適切に自動制御されますが、据付場所や使用状況等により、自動制御の度合いを変更したい場合、下記の手順で行なってください。

＜防露ヒーター設定範囲＞ 弱「H1」～「H9」強（出荷時「H5」）

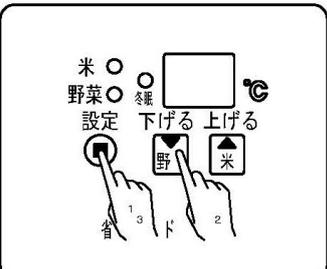
防露ヒーターの働きを強める場合

1.  スイッチを5秒間押す。（「H3」等の設定値点滅表示）
2.  スイッチを押して設定値を変更してください。
3. 希望の値に変更した後  スイッチを押す。設定完了です。



防露ヒーターの働きを弱める場合

1.  スイッチを5秒間押す。（「H7」等の設定値点滅表示）
2.  スイッチを押して設定値を変更してください。
3. 希望の値に変更した後  スイッチを押す。設定完了です。



■ご注意

防露ヒーターの働きを上げ過ぎると消費電力が増えることがあります。

防露ヒーターの働きを下げ過ぎると本体表面に結露が発生することがあります。

■霜取りおよび排水

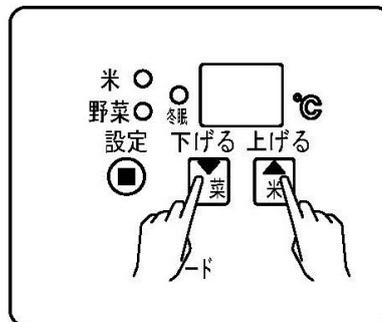
この製品の冷却器についた霜は、毎日4回自動的に霜取りが行なわれ、取り除かれます。霜取り中は庫内／設定表示に“dF”が表示されます。霜取りが終了すれば自動的に冷却運転となります。

- 霜取り後の温度表示は、実際の庫内温度より高く表示することがありますが品温には影響ありません。
- 除霜水は機械室内の蒸発皿にて、自動蒸発されます。ただし、設置環境や庫内状況により蒸発しきれない場合があります。その場合は、除霜水が機械室背面の排水口より流れ出ますので、付属の予備用排水ホースをご利用ください。取り付けかたはP8の排水工事をご参照ください。
- 扉はきちんと閉めてお使いください。扉に隙間があると、除霜水が蒸発皿からあふれ出る恐れがあります。また、除霜水や結露水が庫内天井部から滴下する恐れがありますので、必ず扉はきちんと閉めてお使いください。

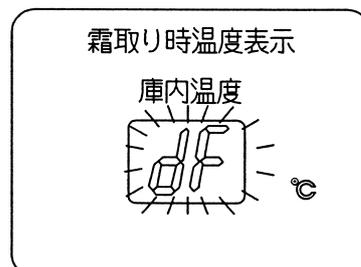
■霜取りについて

下記の操作を行なうことで手動霜取りを行なうことができます。

上げる 下げる
凍と解凍を同時に5秒以上押す。



霜取りに入れば、庫内／設定表示に“dF”が表示されます。霜取りが終了すれば自動的に冷却運転となります。



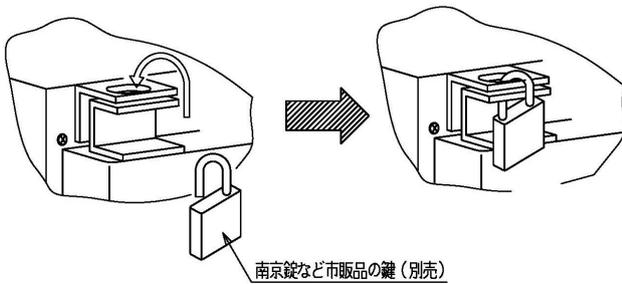
■扉 施錠装置について

⚠ 警告

閉じ込め事故の恐れあり

- 庫内に入らないでください。
施錠の際は、必ず庫内に人がいないのを確認してから行なうこと

KZW14EX、21EX (-AF)

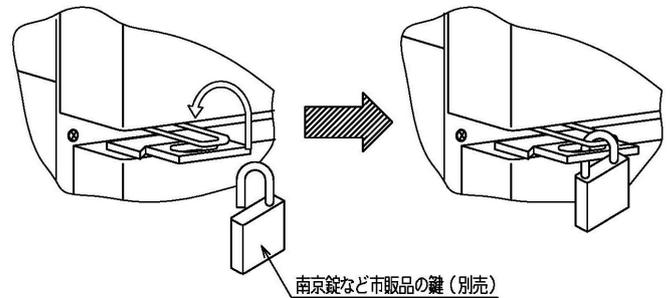


⚠ 注意

指を詰める恐れあり

- 扉を閉める際は、必ず扉ハンドルを持ち
緩やかに閉めること

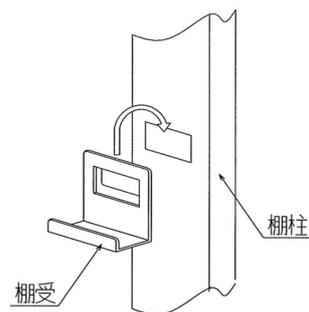
KZW7EX、28EX (-AF)



■ 棚網について（棚網は別売りです）

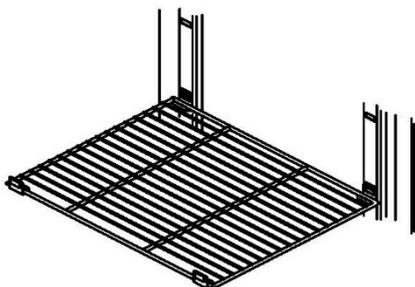
棚網のセットのしかた

- ① 棚受を棚柱に引っ掛ける



- ② 棚網をセットする

取り付けた棚受の上に棚網を載せる



棚網1段当たりの棚受個数

KZW7EX(-AF)：4個

KZW14EX(-AF)：4個

KZW21EX(-AF)：5個

KZW28EX(-AF)：6個

お手入れと点検

⚠ 警告

製品に直接、水をかけかないこと

- ショート・感電の原因になります。



水掛け禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理は行なわないこと

- 分解・修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、修理に不備があると感電・火災等の原因になります。



分解禁止

いかなる場合も改造は行なわないこと

- 改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



改造禁止

⚠ 注意

掃除をするときや点検のときは電源プラグを抜くこと

- 感電やファンによるケガ、ヒーターによる火傷の原因になることがあります。



電源プラグを
コンセントから抜く

<お願い>

- クレンザー、酸類、アルコール、ベンジン、ガソリン、オゾン水、シンナー、アルカリ性洗剤、塩素系殺菌消毒剤（次亜塩素酸ナトリウムなど）、熱湯などは使わないでください。（製品のプラスチック・金属類を傷めることがあります。）



●内外装

乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れのひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた食器用の液体洗剤をしみこませた布で拭いてください。外装はクレンザーやタワシなどで磨かないでください。傷がつきます。

●露がついたら……

本体表面に露がつきましたら、1日1回程度、柔らかい布で拭き取ってください。露がついたまま放置しておきますとキャビネット表面に錆やシミが発生しますのでキャビネット表面の手入れを良くしてください。

●扉パッキン

パッキンはいつもきれいにしておいてください。汚れた場合は、ぬるま湯をしみこませた布で拭いてください。食品のカスや汁などをつけたまま使用したり、アルコールでの清掃を行うと早くいたみます。

●棚網

取り外して水拭き、又は水洗いしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を入れたぬるま湯で丸洗いしてください。

- 電源プラグを抜いてもしばらくはファンなどが動いていますので、3分以上待ってから点検・掃除を始めてください。

- 電源プラグを抜いた後は、点検・清掃中に誤って差し込むことがないように手元に置いてください。

- 電気装置や内部配線には絶対触らないでください。

- 洗剤を使った後は、洗剤分が残らないように拭き取ってください。

注) 溶剤を含む洗剤（例えばマジックリン等）は使用しないでください。

樹脂部分が劣化し、クラック・割れが発生する場合があります。お手入れをする場合は、ぬるま湯か水でうすめた食器用の液体洗剤をしみ込ませた布で拭いた後、乾いた布で仕上げてください。

修理を依頼する前に

⚠ 注意

異常時は電源プラグを抜くこと

- 異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。



電源プラグを
コンセントから抜く

製品に異常が生じたときは、次の点をお調べになってから、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときはこの製品の形名・製造番号（No. ）および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

製品の形名・製造番号は、庫内左側面上部に貼付してある定格銘板に記載しています。

このようなとき	説明
ぜんぜん冷えないとき (運転しないとき)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがはずれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●電圧が低くありませんか。 ●配線ブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節器の設定は適正ですか。 ●扉の開閉がひんぱんではありませんか。 ●扉はピッタリしまっていますか。 ●品物が入りすぎていませんか。 ●日光の直射をうけていませんか。 ●まわりの風通しはよいですか。
冷えすぎるとき	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節器の設定は適正ですか。 ●周囲の温度が5℃以下ではありませんか。
扉および外装などに露がつくとき	<ul style="list-style-type: none"> ●扉は完全に閉まっていますか。 ●梅雨、夏期および雨の日など湿気の多い日には露がつくことがありますが、これは故障ではありません。ときどき拭きとってください。 ●内部が冷えすぎていませんか。
騒音がするとき	<ul style="list-style-type: none"> ●床はしっかりしていますか。 ●水平に据え付けてありますか。 ●製品本体とまわりの他のものとふれあっていませんか。 ●機械室の中に異物が挟まっていますか。

●庫内温度／設定表示が下記になった場合の対応

1. 「dF」表示

霜取りに入っていることを示します。霜取りが終われば、庫内温度表示にもどります。

2. 「E0、E1」表示

庫内温度調節用部品の不良です。
表示が出た場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

3. 「LH」表示

設定温度より庫内温度が1.5℃高い状態が続いた場合表示されます。庫内温度が下がると、庫内温度表示にもどります。

4. 「EC」表示

玄米の最適な温度での省エネ運転時に表示します。

5. 「—」表示

冬眠モード時に表示します。(自動移行及び自動復帰)
外気の影響により庫内温度が設定温度より5℃以上低くなる場合に冬眠モードに移行します。
冬眠ランプも自動的に点灯します。(冬眠モード時、冷凍機は運転しません。)

6. 「H」表示 (KZW_EX-AFのみ)

凍結防止モード時に表示します。(自動移行及び自動復帰)
外気の影響により庫内温度が0℃付近になると凍結防止モードに移行します。
(凍結防止モード時、冷凍機は運転しません。)
凍結防止モード有効中は、冬眠モード中でも凍結防止モードに移行します。

移設・廃棄・譲渡

移設

警告

移設は、販売店または専門業者に相談すること

- 据え付け不備があると水漏れ、感電、火災等の原因になります。



専門業者

- 転居の際は住所変更先をお買い上げの販売店へご連絡ください。
- 長距離の運搬移動の際には厳重に荷造して、横積み・逆積みなどしないようにしてください。

廃棄

警告

廃棄は専門の業者に依頼すること

- 放置しますと幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。適切な廃棄を行わない場合、違法行為となり罰則が課せられます。



専門業者

製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉に鍵をかけて保管すること

- 幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。



専門業者

- 必ず、蝶番または錠の所を壊して扉が密閉できないようにしてください。
- この製品は微燃性冷媒を使用していますので、廃棄するとき専門業者に依頼し、微燃性冷媒を使用している旨をお伝えください
- 廃棄時は、長時間放置せずに、速やかに専門業者に引き渡してください。
- 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、無断で廃棄されますと違法行為となり、罰則が課せられます。
- 幼児が遊ぶような所には放置しないでください。

譲渡

警告

譲渡の際はこの取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

- 新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。



注意

据付け時における取り扱いについて

微燃性冷媒を使用した機器の据付けにおける取り扱いについて

本製品は微燃性冷媒を使用しています。



発火注意

本製品を安全に据付けする為に、本紙をよくお読みになり十分に理解してください。
また、次に示す項目について確実に実施するようにしてください。

「共通事項」

- 携帯形漏えい検知器を使用する場合は、検知対象の微燃性冷媒に対して使用が許可されているものを用いてください。
- 冷媒漏えい時の着火を防止するため、機器の近くからは、なるべく着火源を排除してください。
- 作業中に冷媒が漏えいした場合には速やかに作業を中断し換気してください。
ドア又は窓を開ける、又は、ドア及び窓がない場合には換気装置を運転（※1）するなど、冷媒の滞留が起きないようにしてください。
- 火気厳禁を原則とし、作業には着火源となり得るものを使用しないでください。
万が一使用する場合には冷媒漏えいしていないか確認してから使用してください。
- 作業については、次の微燃性冷媒に対する内容を十分に理解してから実施してください。
 - ・ 着火源について（※2）
 - ・ 作業の際には、事前に、作業場所のすぐ近くに消火器があることを確認してください。
消火器が作業場所のすぐ近くにない場合は、着火時に即座に消火をするため、水を入れたバケツ、又は、水に浸したウエスなどを携行してください。
 - ・ 内蔵形冷凍冷蔵機器において、製造業者が指定する内容でアース配線が施工されていることを確認してください。

※1 換気装置を使用する場合は、換気装置及び装置のスイッチが着火源にならない事を確認してから使用してください。

※2 着火源についての説明は5ページに記載してあります。

「据付け時の遵守事項」

据付けに関わる業者は、据付け時に上記「共通事項」のほかに次に示す内容を遵守して作業をしてください。

- 作業時は、携帯形漏えい検知器を常に携行し、作業前又は作業中も含めて作動状態にして、冷媒が漏えいしていないことを確認してください。作業時間を考慮し、作業の途中で携帯形漏えい検知器の電池がなくなることがないように注意してください。作業中に冷媒が漏えいした場合には、速やかに作業を中断し、冷媒濃度が十分に低くなるまで作業を再開しないでください。
- 扉又は蓋付きの機器の扉又は蓋を開ける場合は、周囲に着火源がないことを確認した上で、ゆっくりと開放してください。

注）庫内に冷媒が漏えいしている状態で、扉を急開放すると、庫外に可燃域が生成されます。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (本取扱説明書の裏表紙)

- この玄米保冷庫には、「保証書」を添付しております。
- 保証書は、必ず「お買上日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
(無記載や書きかえ、紛失した場合は保証期間内でも保証修理をお断りする場合があります)。
- この製品の保証期間は、お買上いただいた日から1年間です。ただし圧縮機・冷却器は2年間です。
- 保証は、保証期間内に本説明書、本体貼付けラベルに従った正常な使用状態で発生したこの製品の修理にのみ適用されるものであり、その他のいかなる保証も含むものではありません。
- その他くわしくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 玄米保冷庫の補修用性能部品の保有期間は製造打切後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談について

- 修理に関するご相談や不明な点は、「スーパー玄米保冷庫サポートセンター」にご連絡ください。

修理 (出張修理) を依頼されるときは

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いてから、「スーパー玄米保冷庫サポートセンター」にご連絡ください。
その際、保証書に記入いただいた内容と訪問ご希望日をお知らせ下さい。
修理は専門の技術が必要です。また、食品の補償、営業補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。(ご提示がない場合、保証期間内でも保証修理をお断りする場合があります)。

保証期間が過ぎているときには

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

スーパー玄米保冷庫サポートセンター 0120-213-521

(製造元：フクシマガリレイ株式会社)

受付時間 9:00~17:00 (土日祝、年末年始を除く)

長年ご使用の機器の点検について

安心してお使いいただくために、定期的な点検・お手入れを！

チェックポイント	お手入れと対策
電源プラグや電源コードが製品本体や他の製品で押し付けられていませんか。	電源プラグが損傷しないよう、隙間をあけて設置してください。
電源プラグをコンセントに差し込んだ時、差し込み状態がゆるくガタついていませんか。	異常の場合は、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
電源プラグ、コンセントの周囲にホコリや湿気がついていませんか。	電源プラグをコンセントから抜いてから乾いた布でホコリや湿気を取り除いてください。
雨水がかかる可能性がありますか。	製品は屋内用です。雨水のかかる場所でご使用されると漏電・感電の原因になります。必ず屋内でご使用ください。

以下のような異常を見つけた場合は、直ちにご使用を中止し、漏電ブレーカーもしくは、配電ブレーカーを『OFF(切)』にしてから電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードの被覆が破れている、挟まれつぶれた跡、かじられた跡がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- 本体にさわるとピリピリと電気をを感じる。
- 漏電ブレーカーもしくは、配電ブレーカーが動作する。
- 異常音や異常振動がする。
- 運転音が異常に大きくなった。

製品保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。下記の内容を全てご記入の上、保管下さい。
下記の保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店へ修理をご依頼下さい。無料修理をさせていただきます。

形名	お住所 〒 TEL.	
※形名・製造番号（製造月）は製品に貼付している定格銘板に記載しています。		
お買上げ日 年 月 日	製造番号	お客様 お名前 ふりがな
販売店様押印欄/店名シール添付欄	保証期間 お買上げ日（お買上げ日が不明な場合は製造月の6ヶ月後）より 本 体：1年 圧縮機・冷却器：2年 冷凍サイクルからの冷媒漏れ：10年	
※販売店様の押印がない場合は、ご購入を証明する書類と一緒に保管してください。		

無料修理規定

- 保証期間内に、正常なご使用状態において万が一故障した場合には、無料で修理いたします。
- 2つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - 本書記載内容を書き換えられた場合、または記載内容が事実と異なる場合
 - 以下のような現象等、不具合と認められないもの。
 - 通常の使用消耗、経年変化による現象（プラスチック部品・塗装面・メッキ面・自然退色・劣化・剥離等）
 - 性能上問題がないことが一般的に認められている現象（通常の運転音・振動・操作感）
 - 以下のような外的要因による不具合で、当社責任ではないもの。
 - 火災、地震、水害、落雷、塩害、有毒ガス、薬品、その他の天災地変、公害や異常電圧、ノイズによる故障及び損傷
 - 給排水管の破損、異物の詰まりによる不具合
 - 設置環境（海岸地帯、温泉地、腐食性ガス（硫化水素、亜硫酸、亜硝酸、塩素、アンモニア等）の多い環境）に起因する塩害、腐食その他の不具合
 - 給水（または規定の水圧）、給電（または規定の電圧）が行われなかったことに起因する不具合
 - 以下のような適切な使用・管理が行われていないことに起因するもの
 - 法令等で定められた安全性確保に関する日常及び定期的な点検整備未実施による不具合
 - 本説明書、本体貼付ラベルに記載されている以外の不適切な使用条件、環境、取扱い、使用方法、用途、及び不注意や過失等に起因する不具合
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下などによる故障及び損傷
 - 通常の注意で発見・処置できたにもかかわらず放置したこと

- より拡大した不具合
- 当社指定の部品以外の部品・原材料または洗剤等を使用したことに起因する不具合
 - 当社指定技術者以外による修理や改造による故障及び損傷
 - 他製品によるノイズ・電波等、本製品以外を原因とする不具合
 - 寒冷時における製品内の凍結による不具合
 - 車両、船舶などに、備品として使用した場合に生じる故障及び損傷
 - 定期交換部品の指定とおりの交換の未実施に起因する不具合
- ⑤当社サービス社員が冷凍サイクルからの冷媒漏れ箇所を特定できない場合
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居の場合は、新住所をご記入ください。
 - 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - この保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間内における本製品の修理を除き、当社は本製品に収納する内容物の補償や営業補償等のいかなる責任も負いかねます。
保証期間経過後の修理などにつきまして、ご不明の場合はお買い上げの販売店、またはお近くの当社支店、営業所にご相談ください。

発売元



株式会社丸山製作所 本社/〒101-0047 東京都千代田区内神田3-4-15 <https://www.maruyama.co.jp>

お客様相談窓口〈丸山サポートセンター〉無料通話 0120-898-114

製造元

GALILEI 〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-18 TEL (06) 6477-2011
<https://www.galilei.co.jp/>
フクシマガリレイ株式会社 お電話でのお問い合わせ 0120-213-521
受付時間 9:00~17:00 (土日祝、年末年始を除く)

※この取扱説明書の内容は2025年10月現在のものです。

H301M520

切り取り線（このページを切り取って大切に保管してください）